

## インフルエンザの予防について

- 感染症発生動向調査(10/28～12/1)による定点医療機関あたりの平均患者数  
(インフルエンザ定点医療機関(全道227施設)からの報告をもとに推計した値)

## 【北海道】

	44週 (10/28～11/3)	45週 (11/4～10)	46週 (11/11～17)	47週 (11/18～24)	48週 (11/25～12/1)
平成25年	0.14	0.16	0.71	1.29	1.05
平成24年	0.08	0.02	0.02	0.08	0.15
平成23年	0.01	0.02	0.01	0.02	0.10
平成22年	1.50	1.52	2.10	0.00	3.82

※( )内期間はH25年

※ 定点医療機関とは  
感染症発生動向調査において、患者数の報告を行うようあらかじめ指定されている医療機関。インフルエンザについては、全国の小児科及び内科約4,890ヶ所(道内では小児科及び内科227ヶ所)からの報告に基づき、毎週の患者発生状況を把握している。

流行開始：1名以上 注意報：10名以上 警報：30名以上

- インフルエンザワクチンは、接種から効果が現れるまで約2週間かかり、その効果は約5か月維持され、かかった場合の重症化防止に有効とされています。
- 咳エチケット
- ・咳、くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそむけ、(可能であれば)1m以上離れましょう。
  - ・鼻汁、痰などを含んだティッシュはすぐごみ箱に捨てましょう。
  - ・咳をしている人にマスクの着用をお願いします。

## 連絡先

保健福祉部健康安全局地域保健課  
感染症・特定疾患グループ  
電話 011-204-5253(直通) 内線 25-506

主幹 青山